

5 児童生徒質問紙調査結果と「学力のレベル」

(1) 授業に関すること

- 学習の見通しを持つことや、話し合い活動で自分の考えを持つこと、学習内容のつながりを明確にすることと「学力のレベル」の高さに関係が見られた。
 - 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善が、学力向上に寄与している。
-
- 授業の始めに追究・解決への見通しを持たせることが、「主体的な学び」への原動力となるとともに、学習内容の定着につながる。
 - 話合い活動を取り入れる際には、目的や論点を明確にし、他の児童生徒と考えを共有したり比較・検討したりするように働きかけることが大切である。また、自分の考えをもう一度整理し、表現する時間を確保することも大切である。
 - 「まとめ・振り返り」において、学びを深め、次の「学びへ向かう力」を育成するため、「何を学習したか」「どのように学習してきたか」とともに既習事項との関連を図ることも大切である。

【ふくしまの「授業スタンダード」より】

- ・ 「何を学習するか」「何ができるべきか」を明確にするために、「問い合わせ・願い」や「思い・願い」を基に子どもたちの発言等をつないで焦点化し、学習課題を設定しましょう。
- ・ 思いや考えを広げ深めることができるようするために、児童生徒の考えを基に話し合いをコーディネートし、ねらいに迫りましょう。
- ・ 学習した知識・技能を活用する活動を設定するなど「何を学習したか」をまとめたり、板書やノートなどを基に「どのように学習してきたか」を振り返ったりしましょう。

<児童生徒質問紙調査結果と「学力のレベル」の階層のクロス集計結果から>

縦軸:質問『授業の始めに、今日はどんな学習をするのかをつかんでから学習に取り組んだことがありましたか』

横軸:『国語の調査結果』(小5・中1) 算数・数学の調査結果』(小4・小6・中2)

小学校4年生 算数



小学校5年生 国語



小学校6年生 算数



中学校 1 年生 国語



中学校 2 年生 数学



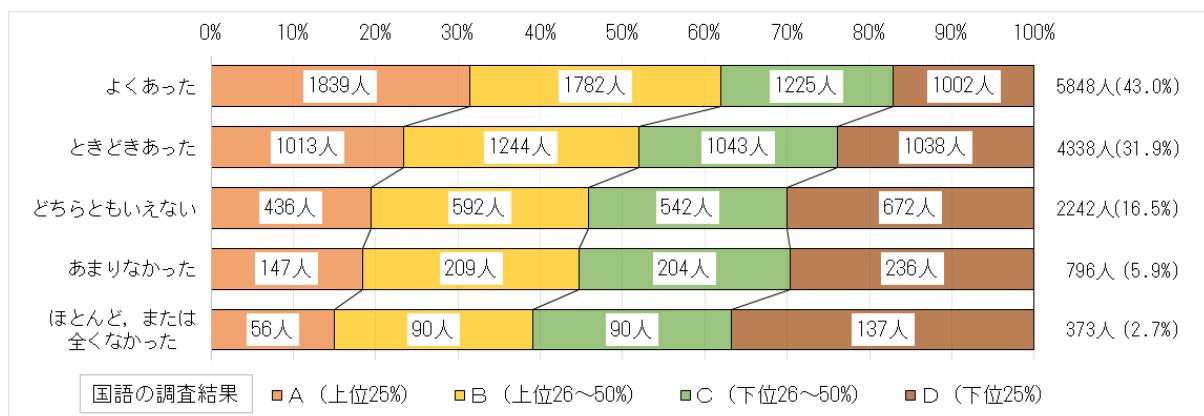
※ 学力の各レベルに属する児童生徒数の分布割合は四捨五入しているので、合計が 100%にならない場合がある。

縦軸：質問『課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかり持てるようになったことがありましたか』
横軸：『国語の調査結果』(小5・中1) 算数・数学の調査結果』(小4・小6・中2)

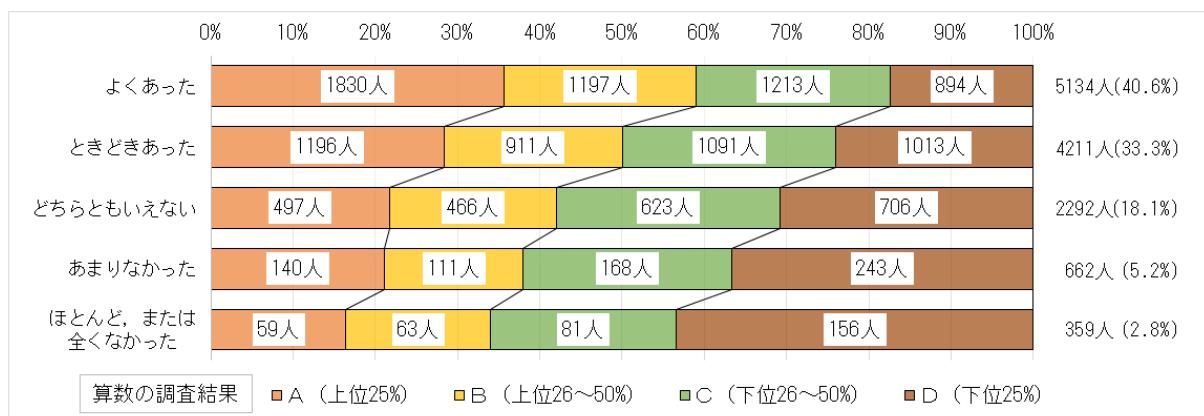
小学校4年生 算数



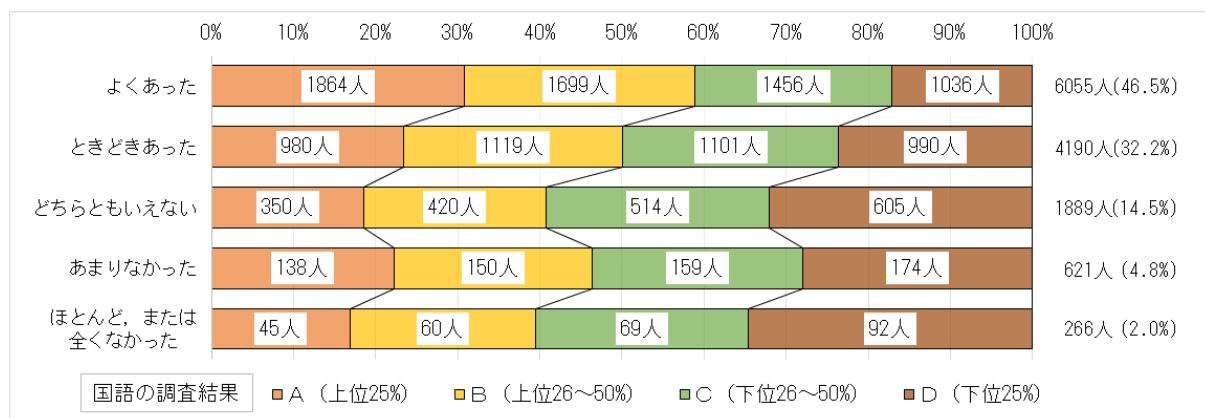
小学校5年生 国語



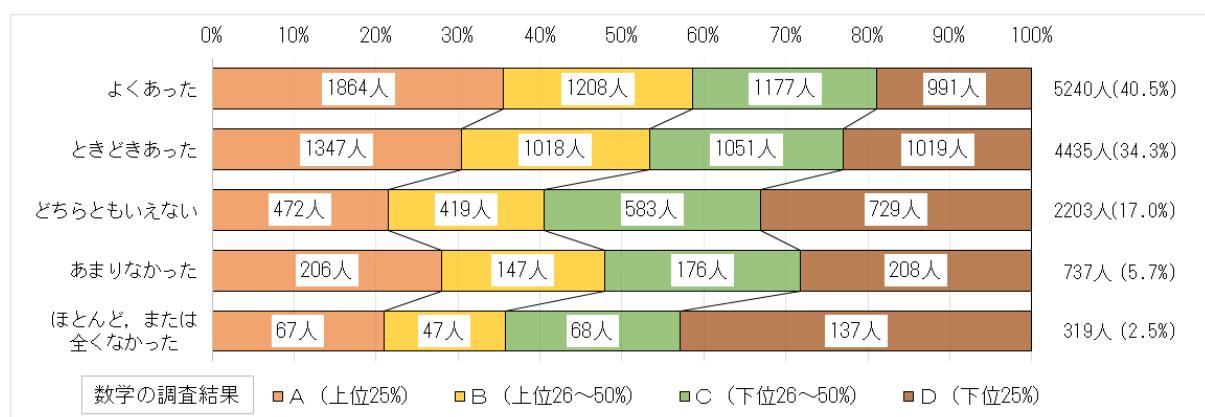
小学校6年生 算数



中学校 1 年生 国語



中学校 2 年生 数学



※ 学力の各レベルに属する児童生徒数の分布割合は四捨五入しているので、合計が 100%にならない場合がある。

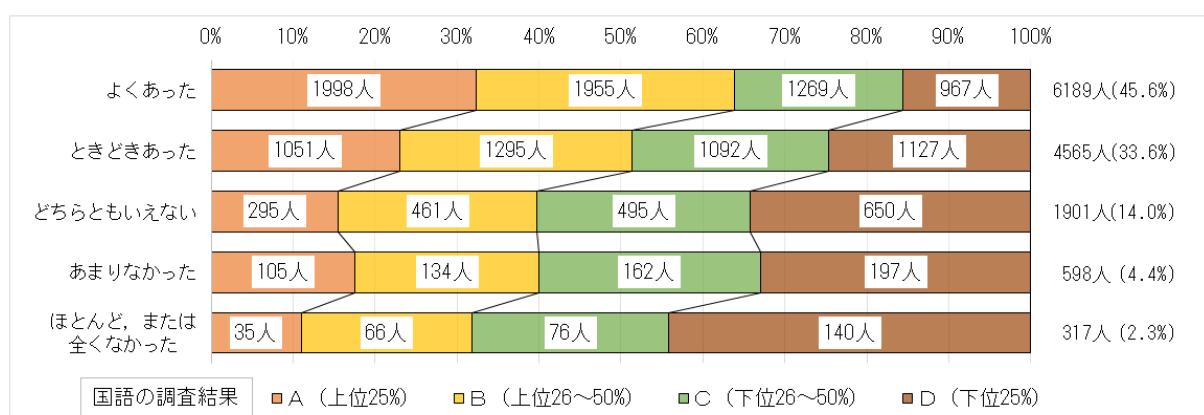
縦軸：質問『授業で学んだことが、以前に学習した知識とつながったことがありますか』

横軸：『国語の調査結果』(小5・中1) 算数・数学の調査結果』(小4・小6・中2)

小学校4年生 算数



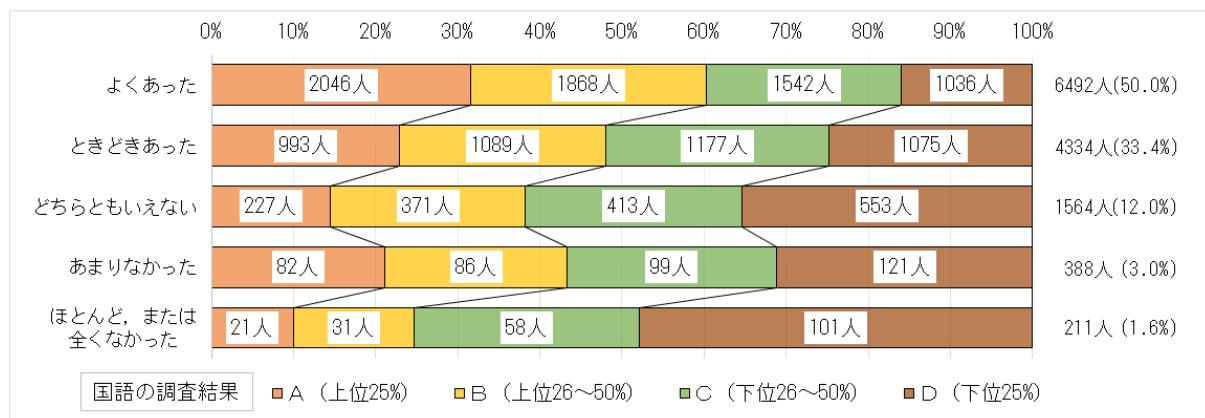
小学校5年生 国語



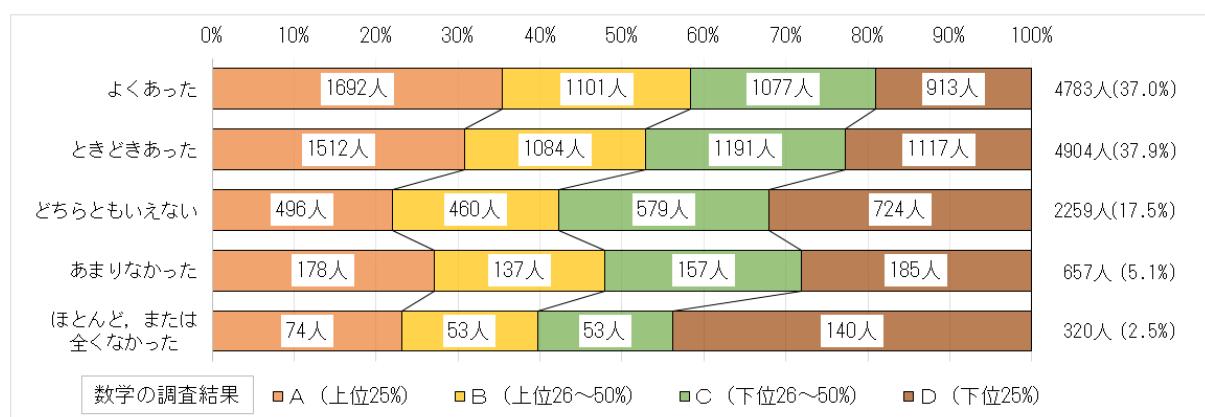
小学校6年生 算数



中学校 1 年生 国語



中学校 2 年生 数学



※ 学力の各レベルに属する児童生徒数の分布割合は四捨五入しているので、合計が 100%にならない場合がある。

